

(目次) 頑張る地方応援プログラム

市町村名	プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト 期間	具体の事業・施策(名称)	具体の事業・施策(事業概要)	事業費 (計画全体) (単位:千円)	事業費 (平成の年度) (単位:千円)	政策分野の分類 ※3 (①~⑩)	新規・継続の区分
羽後町	定住促進プロジェクト	(目的、概要) 消雪施設を整備した「川原田分譲地」の分譲により、定住促進策としてリターン者等の定住確保を図る。老人福祉施設や町立病院を中心とする医療施設も充実しております。 (具体的な成果目標) 転入人口が平成16年度まで300人台であったが、17年度に275人、18年度に290人と300人を切っており、平成21年度には300人台を確保する。	平成19年度～平成21年度	「川原田分譲地」の分譲	旧秋田県立羽後高等学校の敷地を宅地造成し、消雪施設として地下水による消雪パイプを利用した道路とした。居住者は一昨年の寒雪の際にも、道路の除雪作業に悩まされることがなかった。まだ分譲地が残っているので助成制度を活用しながら、雪に対して不安を抱いている郡民の方に広くPRしていく。	6,910	1,910	⑤	継続
				「羽後町定住条例」に基づく助成制度	新たにリターン等で移住した者に、土地及び住宅の固定資産税相当額を3年間助成する。また、単身転入者には20万円、家族転入者には30万円を助成することにより転入者の定着を図る。	5,000	2,055		
				移住者をサポートする協議会の設置	既に羽後町に定住しているリターン者を中心にして組織する「イーヴェご協議会」を設立。「イーヴェ」は方言で「いいでしよう」という意味。町のいいところの紹介と羽後町移住の先輩として相談に乗ることができる体制を整えていく。平成18年12月に設立したばかりで具体的な活動はまだ少ないが、今後情報発信も含めて活動を広めていきたい。	150	50		
				総計		12,060	4,015		
ホームページアドレス(ある場合のみ) http://www.ugomachi.com/e_ago/kurasi/gyosei/kikaku/yousei/g_p.html									
羽後町	観光・交流プロジェクト	(目的、概要) 廃校を利用した農林業体験交流施設、西馬音内盆踊りを核とした、まちづくり交付金事業で整備した町中心部の施設と地元の観光資源を生かし、地域の活性化を目指す。 (具体的な成果目標) 西馬音内盆踊り期間だけに集中する観光客を通年型に分散し、新たな農林業体験交流施設とタイアップさせた交流人口の増加、盆踊り会館と合わせて施設利用で20,000人以上の交流を図る。	平成19年度～平成21年度	羽後町農林業体験交流施設の活用	地元住民による、沢の子の杜「わか杉」運営委員会を組織し、交入し態勢を整備し、山菜、野菜、川魚、うご半等地元の食材を活用したものでなしで交流を図る。	22,000	5,448	⑥	継続
				西馬音内盆踊り関係団体育成等	西馬音内盆踊りの保存、盆踊りの実行、各種団体と組み合わせた地域活性化を図る。	11,000	3,786		
				総計		33,000	9,234		
				ホームページアドレス(ある場合のみ) http://www.ugomachi.com/e_ago/kurasi/gyosei/kikaku/yousei/g_p.html					
羽後町	まちなか再生プロジェクト	(目的、概要) 中心市街地の活性化のために、平成14年度からまちづくり交付金事業により交通広場、盆踊り会館、電線類に地中化を実施し、観光客が通年利用を図る。 (具体的な成果目標) 入り込み客数の通年化による年間観光客の増加、西馬音内盆踊りを核にして平成18年度観光客数390,000人を410,000人以上にする。	平成19年度～平成21年度	電線類地下埋設施設整備工事	西馬音内盆踊りの会場である本町通り約250メートルの電線類を地下埋設することにより、通りに面した西馬音内盆踊り会館にマッチした景観の向上を目指す。盆踊りの場としての相乗効果が期待できる環境の整備を図る。	205,612	0	⑦	継続
				各種イベントへの助成	中心市街地の活性化のため、まちづくり事業で整備した施設の活用を図り、民間との共催で各種イベントを開催し町内外からの集客を図る。	10,000	3,750		
				総計		215,612	3,750		
				ホームページアドレス(ある場合のみ) http://www.ugomachi.com/e_ago/kurasi/gyosei/kikaku/yousei/g_p.html					
羽後町	安心・安全なまちづくりプロジェクト	(目的、概要) 子供が健やかに学び遊べる、親の起こりにくい環境を作り上げる地域団体への助成をすることにより、地域力の回復と向上を図る。また心の健康づくりの事業を推進し、精神的な健康管理活動の充実を図る。 (具体的な成果目標) 地域で子供たちを守るという昔ながらの地域のつながりを高めることによる、転入人口が16年度まで300人であったが、17年度に275人、18年度300人であり、21年目標を300人、出生についても16年度96人、17年度129人、18年度89人を21年目標を100人確保とする。	平成19年度～平成21年度	安全・安心まちづくり地域活動推進事業	「羽後町安全・安心まちづくり地域活動助成金等交付要綱」を制定し、8小中学校区ごとに発足した「子供を守る会」の安全・安心地域づくり活動に必要な経費の助成等を通じ、安全で安心なまちづくりを支援する。	1,200	400	⑧	継続
				通学路の街灯整備	子供の通学路での犯罪を防止するため、通学路の街灯を年次計画で整備する。	2,100	763		
				心の健康づくり事業	健康相談や講演会の開催による心の健康づくりを進める。	3,000	900		
				総計		6,300	2,063		
ホームページアドレス(ある場合のみ) http://www.ugomachi.com/e_ago/kurasi/gyosei/kikaku/yousei/g_p.html									